

財政収支(1-6月)

(1) 1-6月の歳入は前年同期比38.5%増、税収は同47.9%増。歳出は前年同期比17.4%増。
 (2) 結果として1-6月の財政収支は325.40億リラの赤字(前年同期比70.3%増)、プライマリーバランスは583.31億リラの黒字(同252.7%増)。

データ:財務省 単位:億リラ

歳入・歳出内訳	2020年1-6月(A)	2021年1-6月(B)	増加率 ((B-A)/A)
歳入(a)	4,554.11	6,308.21	38.5%
税収	3,359.48	4,969.40	47.9%
所得税	677.14	940.03	38.8%
法人税	493.01	695.46	41.1%
付加価値税(国内及び輸入)	838.23	1,600.00	90.9%
特別消費税	774.87	955.63	23.3%
その他税収	576.23	778.28	35.1%
税外収入等	11.95	13.39	12.1%
歳出(b)	5,648.62	6,633.60	17.4%
人件費	1,459.45	1,704.80	16.8%
物品及びサービスの購入	355.88	397.91	11.8%
経常移転	2,391.29	2,792.01	16.8%
資本支出	326.42	347.51	6.5%
支払利子(c)	712.57	908.70	27.5%
その他歳出	403.01	482.67	19.8%
財政収支(a-b)	▲ 1,094.50	▲ 325.40	70.3%
基礎的財政収支(a-(b-c))	▲ 381.93	583.31	252.7%

経常収支(1-5月)

(1) 1-5月の経常収支は、126.95億ドルの赤字(前年同期は181.52億ドルの赤字)。
 (2) 1-5月の貿易収支(物品)は113.80億ドルの赤字で前年同期から赤字幅縮小、旅行収支は31.04億ドルの黒字で前年同期から黒字幅拡大。

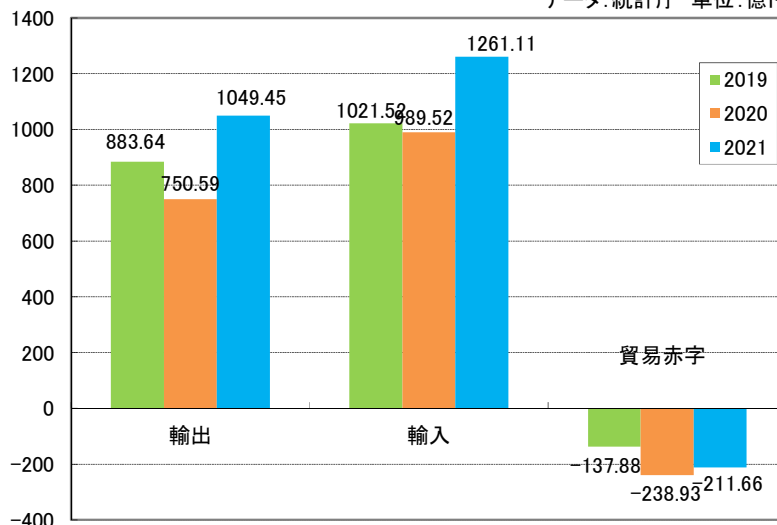
データ:中央銀行 単位:億ドル

内訳	2020年1-5月(A)	2021年1-5月(B)	増加率 ((B-A)/A)
経常収支	▲ 181.52	▲ 126.95	30.1%
貿易収支(物品)	▲ 162.05	▲ 113.80	29.8%
サービス収支	29.49	35.48	20.3%
旅行収支	26.94	31.04	15.2%
第1次所得収支	▲ 45.69	▲ 54.54	▲ 19.4%
第2次所得収支	▲ 3.27	5.91	280.7%
労働者送金	0.60	0.67	11.7%
資本移転等収支	▲ 0.20	▲ 0.23	▲ 15.0%
金融収支	▲ 210.92	▲ 60.51	71.3%
直接投資	▲ 22.45	▲ 17.25	23.2%
証券投資	112.98	9.04	▲ 92.0%
その他投資	▲ 77.34	▲ 36.54	52.8%
外貨準備	▲ 224.11	▲ 15.76	93.0%
誤差脱漏	▲ 29.20	66.67	328.3%

貿易収支(1-6月)

(1) 1-6月の輸出額は1,049.45億ドル(前年同期比39.82%増)、輸入額は1,261.11億ドル(同27.45%増)となり、この結果、貿易収支は211.66億ドルの赤字(同11.41%赤字幅縮小)となった。
 (2) 1-5月の輸出額におけるEU向け輸出の占める割合は41.8%(前年同期は41.0%)、輸入額におけるEUからの輸入の占める割合は33.9%(前年同期は31.7%)となっている。

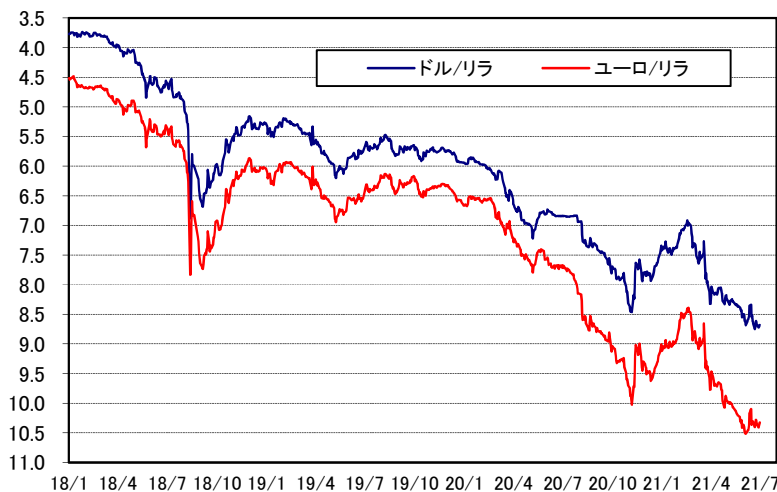
データ:統計庁 単位:億ドル



為替(7月)

7月の消費者物価上昇率が市場予想値を上回ったものの、金融政策委員会(14日)は市場予測どおり政策金利を据え置いたことや、市場が連休だったこともあり、大きな変動は見られなかった。月末には、29日にインフレレポートが公表されたことや、FOMCを受けたドル安の影響から、リラは上昇。7月末は1ドル=8.41リラ(前月末比3.1%高)、1ユーロ=10.01リラ(同0.3%高)となった。

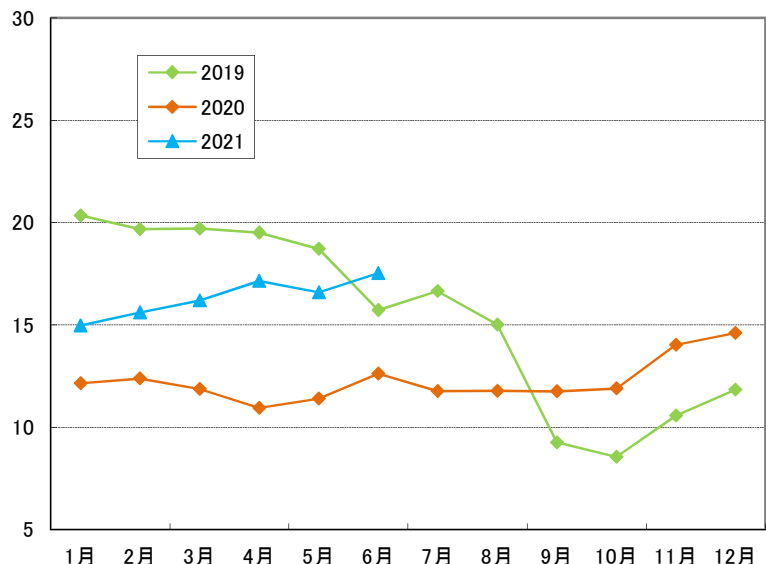
データ:中央銀行 単位:リラ



消費者物価上昇率(6月)

- (1)6月の消費者物価は前年同月比17.53%増、前月比1.94%増。
- (2)項目別にみると、前年同月比26.29%で輸送が、前月比4.5%で家具什器が最も上昇した。
- (3)2021年末のインフレ率の中銀目標(4/29時点)は前年同月比12.2%。
- (4)国内生産者物価指数は前年同月比42.89%増、前月比4.01%増となった。

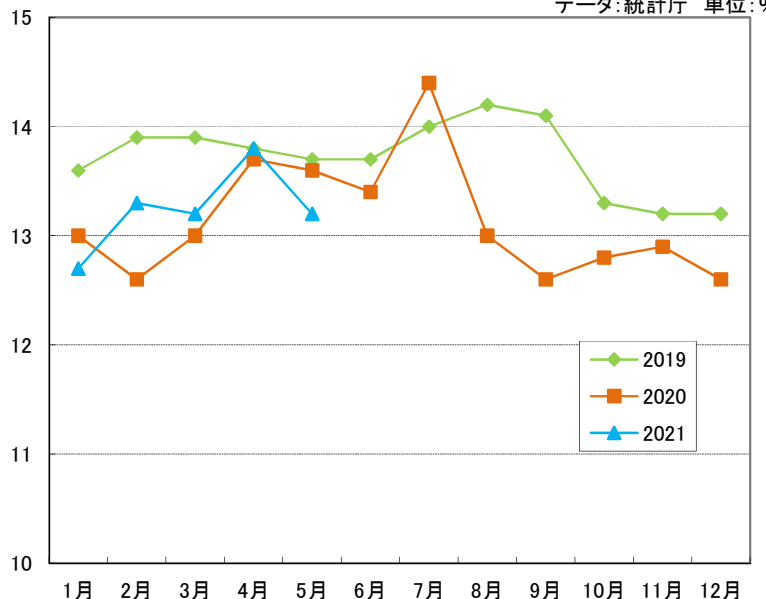
データ:統計庁 単位:前年同月比(%)



失業率(5月)

- (1)5月の失業率(季節調整後)は13.2%。前月から0.6ポイント、前年同月から0.4ポイントそれぞれ減少。
- (2)労働力人口は3280.1万人、就労者数は2784.4万人、失業者数は423.7万人。
- (3)男性の失業率は12.2%、女性は15.5%。若年層(15-24歳)の失業率は24.0%となっている。

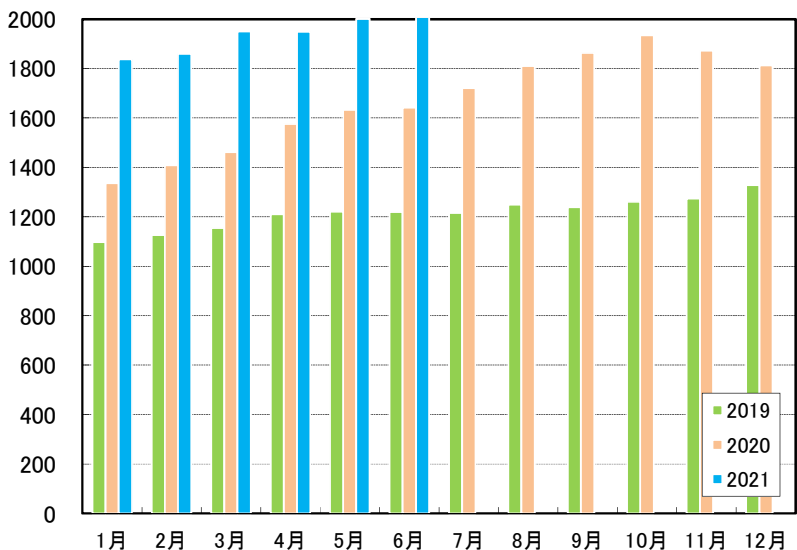
データ:統計庁 単位:%



中央政府債務残高(6月)

- (1)6月末時点での中央政府債務残高は2兆268億リラとなり、前月比1.3%増、前年同月比23.5%増となった。
- (2)また、国内債務比率は56.0%、自国通貨債務比率は41.7%(2020年末は43.8%)となっている。
- (3)なお、債務残高のうち円は1.6%で、外貨ではドル、ユーロに次ぐ地位を占めている。

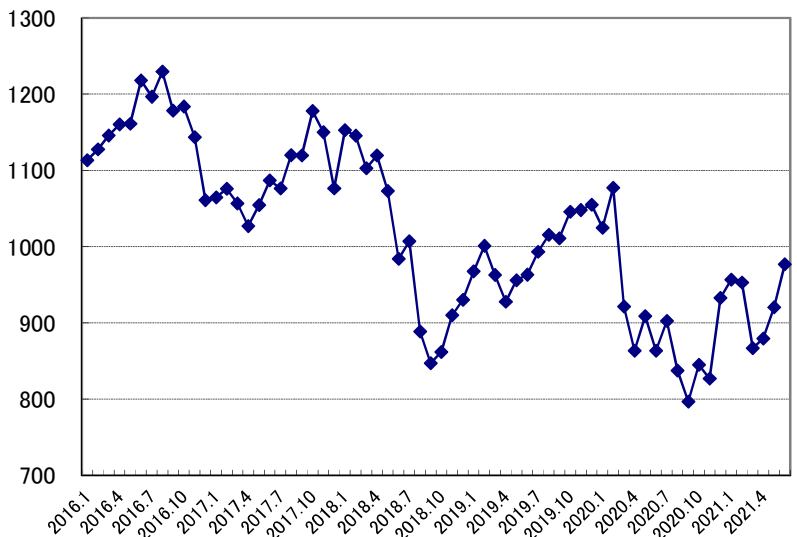
データ:財務省 単位:10億リラ



外貨準備高(6月)

- (1)6月末時点での中央銀行の外貨準備高(金を含む)は976.92億ドルとなった。
- (2)前月から56.59億ドル増加し、3ヶ月連続の増加となった。

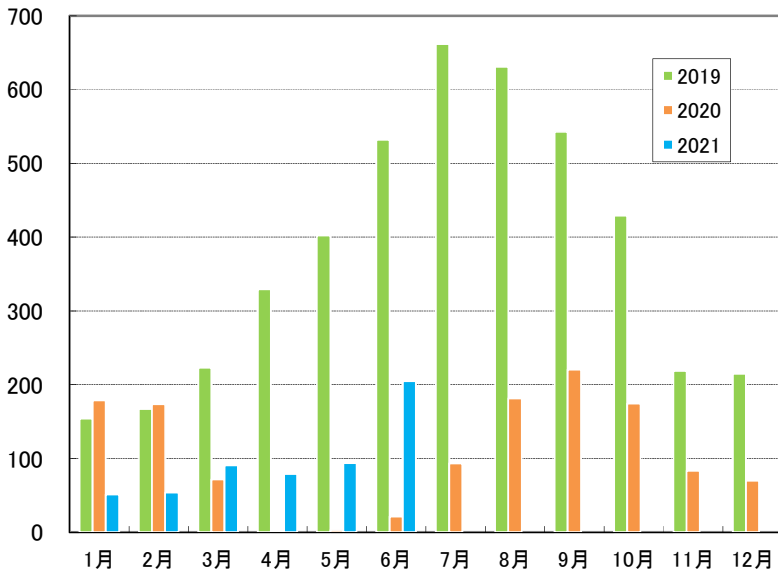
データ:中銀 単位:億ドル



外国人訪問者数(6月)

- (1)6月の外国人訪問者数は2,047,596人で、前年同月比853.40%増。日本は439人であった(前年同月は61人)。
- (2)国別ではウクライナが最も多く、349,196人で全体の17.05%を占め、以下、ドイツ(236,307人)、ロシア(175,362人)となっている。

データ:文化観光省 単位:万人

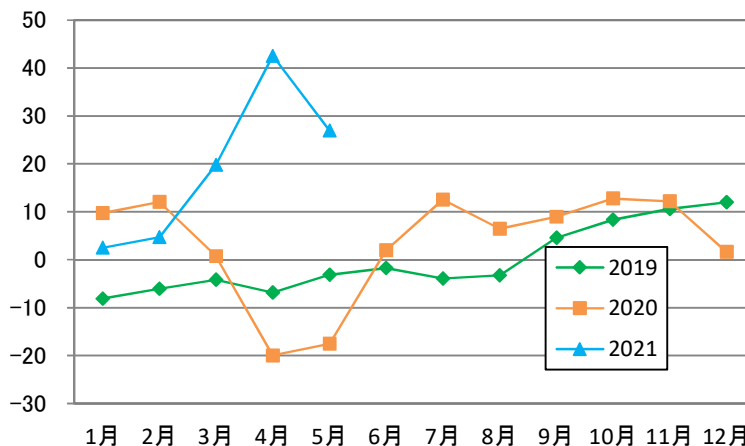


小売売上高(5月)

データ:統計庁 単位:前年同月比(%)

(1)5月の小売売上高は前年同月比(日数調整後)27.0%増、前月比(季節及び日数調整後)6.1%減。

(2)内訳は食品・飲料・タバコが前年同月比10.6%増、繊維・衣料が同89.4%増、コンピュータ・書籍・通信機器が同30.8%増、となった。

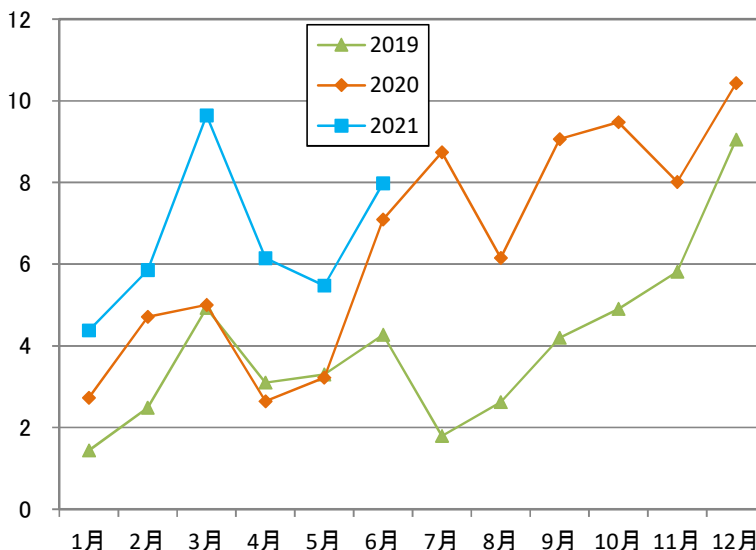


新車販売台数(6月)

データ:自動車販売協会 単位:万台

(1)6月の新車販売台数は79,819台で前年同月比12.5%増。

(2)6月の内訳は乗用車が62,348台(前年同月比9.3%増)、小型商用車が17,471台(同25.6%増)となった。



住宅販売戸数(6月)

データ:統計庁 単位:万戸

(1)6月の住宅販売戸数は134,731戸で前年同月比29.1%減となった。

(2)6月は新築が40,092戸(前年同月比31.6%減)、中古が94,639戸(同28.0%減)。

(3)6月の住宅ローンでの購入は28,878戸(前年同月比71.5%減)、その他が105,853戸(同19.6%増)。

